

BPT(バイオマスプロジェクトチーム)だより No 58

<http://www.pref.chiba.jp/kankyuu-kendo/kankyuu/junkan/biomass/index.html>

平成23年5月20日

バイオマスプロジェクトチーム
(環境生活部資源循環推進課)

新年度の御挨拶

東日本大震災で被災された皆様方に謹んでお見舞い申し上げますとともに、一刻も早く生活が再建されますことを心からお祈り申し上げます。

本県のバイオマス利活用の推進に向け、日頃の皆様の御理解、御協力に感謝申し上げます。

現在、平成15年に策定した「バイオマス立県ちば」推進方針に変わる千葉県バイオマス活用推進計画の策定作業中です。作業は最終段階に入り、次号のチームだよりで計画策定のお知らせができることと思います。

今回の大震災による福島第一原子力発電所の事故を受けて、再生可能エネルギーの一つであるバイオマスは、今後世間で注目されることになるでしょう。事業採算性や需要が少ないなどの課題を抱えているバイオマスであります。課題の解決とバイオマスの利活用推進に取り組んでまいりますので、引き続き皆様の御協力をお願いします。

バイオマスプロジェクトチームリーダー 杉山 宗男

1. 今年度の主な事業

バイオマスプロジェクトチームの23年度の主な事業は以下のとおりです。

- バイオマス活用推進計画の策定
- 畜産堆肥の燃料利用スキームの構築
- 林地残材の供給体制の整備
- バイオ燃料の活用施設におけるCO₂排出量削減効果の評価
- エコフィードコーディネーターの設置
- バイオマス情報交換会の開催
- 食品残さの有効活用による利用率向上
- バイオマス活用推進普及啓発

2. 事業の進捗状況等

平成22年度第2回木質バイオマス新用途開発プロジェクト木質プラスチック部会

3月28日(月)に同部会の会合が事務局である千葉県産業支援技術研究所で開催されました。会合では、最終年度の活動報告や平成19年度から4年間を総括した研究成果を議題に活発な意見交換が行われました。



3 . 市町村等との連携

南房総市域木質バイオマス利活用促進事業第3回,第4回検討委員会

2月4日,3月3日に、千葉県森林組合安房支所が林野庁公募事業(木質ペレット等地域流通整備事業)により実施する第3回,第4回事業検討委員会に出席しました。今後、本実証事業により得られた成果が6月3日の報告会(主催:㈱森のエネルギー研究所)で発表される予定です。

千葉県地域活性化プラットフォーム事業推進委員会 (2月14日、3月10日)

山武郡市で「地球温暖化防止」を活動テーマとして行われた県地域活性化プラットフォーム事業の推進委員会に出席し、意見交換を行いました。

南房総市地産地消推進協議会 (3月24日、5月16日)

昨年度末の3月24日には、市担当部局並びに関係機関から構成される「南房総市地産地消協議会」に出席し、家畜ふんたい肥の利用促進のための取り組みや、木質バイオマスのチップ化による石炭代替利用の実証試験結果、チップの小口ユーザーの開拓等について意見交換を行いました。

また、5月16日には今年度第1回目の会議に出席し、昨年度までの成果をさらに推進するための具体的取り組みについての意見交換を行いました。

4 . 関連業務

試験研究成果発表会

千葉県農林水産技術会議主催の試験研究成果発表会の養鶏部門が2月15日に、同養豚部門が2月23日にそれぞれ開催されました。両部門において、県畜産総合研究センターで実施されたエコフィードに関する研究成果が発表されました。

養鶏部門では、採卵鶏におけるエコフィード飼料給与試験の成果が発表されました。

養豚部門では、肥育全期間の市販エコフィード給与が肥育豚の発育及び肉質に及ぼす影響について発表がありました。これまで高タンパク質・高脂質のエコフィードを用いて行われた試験は、肥育前期・肥育後期に区分した試験であり、肥育全期間を通じた試験の実施はなかったため参加者の注目を集めました。

県畜産総合研究センターにおいて23年度は、これまであまり利用されていなかった低リサイクル残さのエコフィード利用に向けた研究を推進していきます。

千葉県地域 LCA協議委員会

地域 LCA(ライフサイクルアセスメント)協議委員会が5月18日に県庁で開催され、平成22年度に行われた「食品残渣の資料化及びその利用システムの評価に関する進捗状況(宇都宮大学)」、「地域バイオマス資源循環の価値と費用に関する進捗状況(芝浦工業大)」、「耕作放棄地を考慮したバイオエタノール生産プロセスのコスト・環境負荷の評価(㈱産業技術総合研究所)」に関する報告並びに意見交換が行われました。

また、県ではバイオマスに積極的に取り組む市町村を支援するため、今年度は南房総市で取り組んでいる BDF活用施設について、CO₂の排出量削減効果を評価するため

の計画について説明を行い、手法等について関係研究機関と意見交換を行いました。

5 . 普及啓発活動

木質プラスチック普及活動の実施

下記イベントにおいて千葉県産木質プラスチック製品の普及啓発活動を行いました。

- ・ 2月6日：「森の恵み」体験展示会（南房総市）
- ・ 2月11～13日：第59回関東東海花の展覧会（東京都豊島区）
- ・ 2月28～3月4日：「ホワイトデーはカラーを贈る日」三県合同販促キャンペーン（東京都中央卸売市場大田市場花き棟）
- ・ 5月4日：青葉の森公園ゴールデンウィークイベント（千葉市）
- ・ 5月14日：バードウィーククラフト教室（千葉市動物公園）



「ホワイトデーはカラーを贈る日」展示

千葉県バイオマス活用推進計画（案）について

県では平成15年から平成22年度を目標年度として「バイオマス立県ちば推進方針」に基づき、バイオマスの活用推進を図るための施策を展開してきましたが、平成21年に「バイオマス推進基本法」が制定されたことを受け、昨年度1年間をかけて関係各課とともに、更にバイオマスの活用拡大を図るための推進計画の策定作業を進めてきました。

パブリックコメントの募集（4/6～5/2）も終了し、皆様方からいただいた意見を参考にしながら公表する予定です。

URL：<http://www.pref.chiba.lg.jp/shigen/ken/2011/biomasskekaku-pub.html>